

大田地区交流館報

第 184 号

令和 6 年 3 月 28 日 発行

発行責任元 / 大田地区自治振興会

伊達市保原町大泉字前原内106-1

Tel 024-575-1365

いずみ



大田地区敬老会

大田地区自治振興会活動報告

(期間:R5.3月～R6.2月を掲載)

月	日	開催内容	担 当	月	日	開催内容	担 当
3	2	特別会計監査会	監事・事務局	10	1	大田地区敬老会	敬老会実行委員会
	17	次年度事業計画	健康福祉委員会		4	文化祭実行委員会	事務局
	26	金原田桜除草作業	生活防災委員会		17	認知症カフェ開催について	健康福祉委員会
	30	総会開催について	役員会		23	パークゴルフ交流会	健康福祉委員会
4	4	交付金会計監査会	監事・事務局		24	異世代間交流事業について	総務企画委員会
	18	大田地区自治振興会 総会	代議員・役員		28	大田地区文化祭	事務局
5	16	大田婦人学級（ポッチャ）	事務局		29	大田地区文化祭	事務局
6	9	大田婦人学級（竹灯籠づくり）	事務局		30	世代間交流事業	総務企画委員会
	20	合同委員会	全委員会	11	21	認知症カフェ	健康福祉委員会
	23	大田ふるさと大学（歴史講座）	事務局		27	大田ふるさと大学（歴史講座）	事務局
7	4	事業計画について	役員会	12	5	事業実施報告会	役員会
	6	大田婦人学級（生活の知恵）	事務局		13	市民学校（しめ縄作り）	事務局
	25	敬老会実行委員会	事務局		20	交流館窓ふき清掃	役員会
8	26	大田婦人学級（お菓子作り）	事務局		25	市民学校（ミニ門松づくり）	事務局
9	11	フォトコン表彰式	生活防災委員会	1	11	館報いずみ発行について	総務企画委員会
	20	認知カフェ、パークゴルフについて	健康福祉委員会		16	防災研修会について	生活防災委員会
	27	情報交換会	事務局	2	27	大田婦人学級（料理教室）	事務局
	30	敬老会準備作業	敬老会実行委員会		29	館報いずみ校正作業	総務企画委員会

「助け合い」

大田地区自治振興会

会長 東城 藤吉



今年は穏やかな新年と思われたのも束の間、あの能登半島の大震災そして二日の羽田滑走路の飛行機事故、先行きがとても不安になる幕開けとなつてしまいました。私達も十三年前の事を思い出し、とても心が痛む思いです。心からのお見舞いを申し上げます。災害はいつどこで起きるか分からない事を思うと、心の準備は常にしておかなければならぬと思います。

大田地区も高齢化が進み近所どうしが助け合い、情報を共有化し、自ら行動を起こし暮らしやすい地域づくりをして行かなければと思います。

昨年は婦人会と体育協会が解散となる中、大田地区自治振興会は大過なく推移することが出来ました、来年度も大田地区の活性化のため、役員一同取り組んでまいります。ご協力のほどお願い申し上げます。

「着任のご挨拶」

事務局長 長澤 健一



昨年の五月から本会の事務局長を仰せつかっております。早いもので十ヶ月が過ぎました。この間、会の運営と各種事業に関わって、人と人の絆を大切にする皆様の思いが大田の力の源となつていると感じました。

今、少子高齢化、人口減少が急速に進み、コロナ禍の影響もあり生活様式が大きく変化しており、行事やこれまで地域を支えてきた団体・グループが後継者や担い手不足により、解散や活動中止等が見られるようになり、地域活力の低下が危惧されると言われております。大田地区も例外ではありません。

本会は、町内会、団体や組織等により構成されております。笑顔があふれ、元気で安心して暮らせる大田地区を目指して、様々な事業を展開しておりますので、是非、皆様にも気軽に参画してほしいと思います。

私も微力ではありますが、少しでも役に立てるよう努めてまいりますので、よろしく願います。

4年ぶりに開催

大田地区敬老会

令和5年10月1日（日）大田小学校体育館にて敬老会を開催しました。

以前は婦人会が敬老者への感謝を目的にコロナ流行の前には毎年行ってきましたが、昨年婦人会が解散し、敬老会開催は暗礁に乗り上げました。

「高齢者の交流の場が失われる、年に一度高齢者へのこれまでの感謝を伝え、短い時間であっても楽しく過ごしてもらいたい」との思いから自治会を中心に交通安全協会、防犯協会、民生児童委員、町内会の協力を得て実行委員会を立ち上げ開催しました。



-大泉若連-

若人と子どもたちの演奏に大きな拍手が寄せられました。



企画自体も一新し、今年度は式典、アトラクション、抽選会という内容で実施しました。

式典後には、

大泉若連の勇壮な太鼓の音
が会場に響き、
子供たちの連打
打ちでは、可愛らしい姿に
微笑む敬老者が
多数いらつ
しゃいました。
大田レクダンス
クラブは華やかな衣装を
まとい、優雅に踊るダンス



-大田レクダンスクラブ-

華麗な衣装で素敵なダンスを披露してくれました。

には温かな拍手が寄せられました。七福神（梁川につこりクラブ）には敬老者たちを元気づけるユニークな七福神の舞が披露され、お踊りに音楽に協力させられた参加者もいて、会場は大きな笑いに包まれました。

七福神からお祝いとおひねりとお菓子が敬老者にまかれ、思わぬプレゼントに皆さん喜んでいました。



-七福神- 梁川につこりクラブ



大田地区

敬老会対象者（75歳以上）

570名（うち98名参加）

金原田 名もなき桜 フォトコン・名称受賞作品紹介

昨年本誌にて金原田入ノ内地区の地域住民の手で大切に守られてきた1本桜の
写真と名称の募集を行い、写真14点 名称17点の応募がありました。

下記の通り受賞作品が選ばれ表彰を行いました。



🌸 優秀賞 二井田 橘 洋司さん



🌸 佳作 二井田 森藤 俊子さん



受賞者 前列
森藤俊子さん 橘洋司さん 菅野功さん 森藤哲男さん



最優秀賞 金原田 菅野 功 さん

名称の部

『金原田一本桜』

優秀賞

二井田 森藤 哲男 さん

今年も4月には美しい桜が咲くでしょう。皆さんも見に行ってください。(生活防災委員会)

大田体協の役割を終えて

伊藤 修一

大田地区体育協会は42年間の役割を終えました。

歴代の会長、事務局で活動された方々、体協を支えていただいたスポーツ委員、並びに地区の皆様におかれましては、これまでの活動に対しお礼を申し上げるとともに、解散に至ってしまった事をお詫び申し上げます。

昭和56年に産声を上げた大田体協は、発足当時より地区内の皆様のご支援を受け、多くのイベントを企画運営して参りました。中でも特に大田地区大運動会は、体協事務局のメンバーが開催1か月前から準備し、子供たちを中心に大田地区全体が一体となって楽しめる大イベントでした。



第42回大運動会
金原田 vs 大泉



また、ほぼらふる里まつりでのイベント、桃の里ロードレースへのスタッフ参加、大田地区一周駅伝大会、ふれあい登山、バレーボール大会大田小学校校体育館大掃除等々、四季折々、年間を通じスポーツ活動を中心とした地域活性化を行ってきました。



H30.7.8 尾瀬沼ハイキング



大田地区体育協会で企画運営を行う事務局は、希望者や推薦で選出された方々で構成し、多い時は20名を超えるメンバーが在籍しておりました。

しかしながら近年は、メンバーの高齢化や、新たな人材の不足により、事務局員の減少に歯止めがかけられない状態が長く続いていました。

そこへコロナによるイベントの中止も余儀なくされ、新たな体協メンバーを求め努力を重ねましたが、残念ながら体育協会自

体の解散をせざるを得ない状況に至った次第です。

歴代の体協会長と事務局メンバーは、イベントごとに、企画、準備、配布物の投函、運営、後片付けとそれぞれの役割をこなし【地区民のため、地域を盛り上げるため】努力をしてきました、ほとんどの方が10年を超える期間がんばってくれました、各町内のスポーツ委員の方々の力も多大なものでした。

大田地区体育協会が解散となってしまいましたが、支えてくださった皆様のご協力があった上での活動だったと思います、感謝申し上げます。

今後また別の形で新たな活動が芽生えることを期待しております。

その時には、また地区全体で盛り上がり、いければ幸いです。

体育協会歴代会長

S56～H 4	長谷川康夫氏
H 5～H14	東城 藤吉氏
H15～H24	菅野 忠司氏
H25～H28	熊田 祐一氏
H29～R 5	伊藤 修一氏



R5.10.2 残金は自治振興会へ

認知症カフェ開催

健康福祉委員長 森藤 俊子

認知症カフェとは認知症の方、支える家族の方、地域の方など認知症への理解と地域の関わりを持つために行うカフェです。



資料に沿って説明を行う包括支援センター
森 美樹さん

今年は4年ぶりに認知症カフェを開催する事が出来ました。「久しぶりのカフェなので何人くらいが来てくれるだろうか」と心配でしたが、開催日にはスタッフを含め50名近い方々が参加されました。

カフェでは保原包括支援センターの森美樹さんの講話に始まり「認知症にならないよう、になってしまった場合は地域の支えが必要など皆さんの理解と協力がとても重要である事」などを学びました。



参加費100円
和(洋)菓子と飲み物付き
回覧版にて告知します。
是非、次回はご参加ください。

ほばらクリニックなじみの里(斎藤和也さん)の協力も頂きました。「難しい話も大事ですが、せつかくなので楽しく頭の体操を行いましょう」と連想ゲームを開始。季節に關してのクイズが話題され、様々な答えに会場は笑いが起ります。

今回、初めて参加してくれ方もいらつしやいました。「乗せて行くから参加してみないかい?」と同じ町内で誘ってもらい参加したそうです。

大田には、1人暮らし2人暮らしで外出することも減った家庭が数多くあります。そんな時、近所に目を向け誘ってくれる、気にかけてくれる事こそが地域のつながりではないでしょうか。

地域交流と専門家をつなぐ場として今後も続けていければと考えております。

地域の為に活躍され表彰を受けた方々をご紹介します。

旭日双光章

金原 熊田 昭次さん

18年にわたり議員として地域発展のためご尽力されたことに對し表彰されました。



瑞宝単光章

大泉 一條 孝之さん

50年にわたり各種統計調査員としてご尽力されたことに對し表彰されました。



社会功勞賞

大泉 遠藤 辰一さん

交通安全協会役員として多年にわたり市政発展に貢献されたその功績に對し表彰されました。



伊達警察署感謝状

二井田 遠藤 英次さん

防犯協会大田支部長として地域安全活動牽引と積極的な広報活動にご尽力されたことに對し表彰されました。



体育功勞者表彰

大泉 佐藤 利一さん

保原町ランドゴルフ役員として永年に会の隆盛のため精勵しスポーツ発展に貢献されたことに對し表彰されました。



生涯学習事業

年間を通して
様々な講座を行いました



12月 しめ縄づくり

市民学校



12月 ミニ門松づくり



歴史講座
6月「伊達の桃太郎」



歴史講座
11月「長沢但馬」

ふるさと大学



8月 あんフラワーづくり



7月 老後のお金と生活の知恵



5月 ボッチャ体験会



1月 住まいの上手なお片付け術



7月 オカリナ鑑賞会



6月 竹灯籠づくり

婦人学級

大田の百寿

今年百歳を迎えられた方をご紹介



菅野 成子さん
(大泉 大地内)
大正13年1月28日生100歳

毎朝みんなの安全を願ってお経をあげるのが日課です。週2回のデイサービスにお世話になりながら家族で食卓を囲むのを楽しんでいます。



安田 サダ子さん
(二井田 加古内)
大正12年8月31日生100歳

長年和裁やパッチワークをやっていました。今はおだやかに過ごしています。

